

第29期 決算公告

2019年6月26日

大分県大分市東大道1丁目9番1号
株式会社大銀経済経営研究所
代表取締役 衛藤 健

貸借対照表 (2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	346,869	流 動 負 債	12,882
現金及び預金	322,860	リース債務	376
貯 蔵 品	2,442	未 払 金	132
前 払 費 用	21	未 払 費 用	186
未 収 収 益	21,544	前 受 金	293
固 定 資 産	3,506	前 受 収 益	449
有 形 固 定 資 産	1,409	未 払 消 費 税	1,994
什 器 備 品	295	預 り 金	517
リ ー ス 資 産	1,113	未 払 法 人 税 等	8,084
無 形 固 定 資 産	306	賞 与 引 当 金	847
電 話 加 入 権	291	固 定 負 債	3,344
ソ フ ト ウ ェ ア	15	リ ー ス 債 務	924
投 資 そ の 他 の 資 産	1,789	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,280
繰 延 税 金 資 産	1,789	退 職 給 付 引 当 金	1,140
		負 債 の 部 合 計	16,226
		(純資産の部)	
		株 主 資 本	334,148
		資 本 金	30,000
		利 益 剰 余 金	304,148
		そ の 他 利 益 剰 余 金	304,148
		別 途 積 立 金	90,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	214,148
		純 資 産 の 部 合 計	334,148
資 産 の 部 合 計	350,375	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	350,375

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。
リース資産	リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

(追加情報)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当事業年度から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	556,914円	71銭
1株当たり当期純利益	39,336円	35銭